



# Cloud Volumes ONTAP システムとオンプレミスの ONTAP システムのバックアップの管理 Cloud Manager

Tom Onacki, Ben Cammett  
February 17, 2021

# 目次

Cloud Volumes ONTAP システムとオンプレミスの ONTAP システムのバックアップの管理 .....	1
スケジュールとバックアップの保持期間を変更する .....	1
ボリュームのバックアップの開始と停止 .....	2
バックアップを削除する .....	3
Cloud Backup を無効にします .....	4

# Cloud Volumes ONTAP システムとオンプレミスの ONTAP システムのバックアップの管理

Cloud Volumes ONTAP システムとオンプレミス ONTAP システムのバックアップの管理では、バックアップスケジュールの変更、ボリュームのバックアップの有効化 / 無効化、バックアップの削除などを行うことができます。

## スケジュールとバックアップの保持期間を変更する

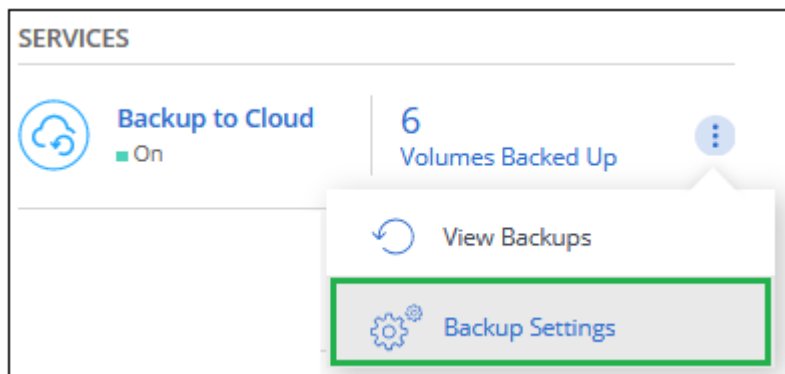
デフォルトポリシーでは、毎日ボリュームがバックアップされ、各ボリュームの最新の 30 個のバックアップコピーが保持されます。週単位または月単位のバックアップに変更したり、保持するバックアップコピーの数を変更したりできます。また、3 カ月、1 年、7 年のバックアップをスケジュールするシステム定義のポリシーを選択することもできます。



バックアップポリシーの変更は、スケジュールの変更後に作成される新しいボリュームにのみ反映されます。既存のボリュームのスケジュールには影響しません。

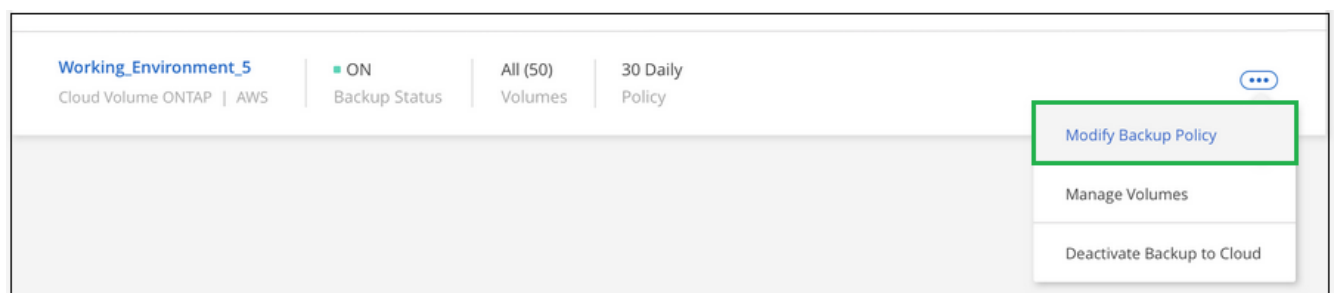
### 手順

1. 作業環境を選択します。
2. をクリックします [アイコン] をクリックし、\* バックアップ設定 \* を選択します。



ボタンを示すスクリーンショット。"]

3. \_ バックアップ設定ページ \_ で、をクリックします [アイコン] 作業環境では、\* バックアップポリシーの変更 \* を選択します。



ボタンを示すスクリーンショット。"]

4. バックアップポリシーの変更ページで、スケジュールとバックアップの保持期間を変更し、\* 保存 \* をクリックします。

### Modify Backup Policy

**Policy - Retention & Schedule**
☒ Create a New Policy
 ☐ Select an Existing Policy

Backup Every
 

Day

Number of backups to retain
 

30

**Note:** The new backup policy is only applied to volumes created after the change. The backup policy for existing volumes cannot be changed.

**DP Volumes**

Data protection volume backups use the same retention period as defined in the source SnapMirror relationship by default. Use the API if you want to change this value

**Information**

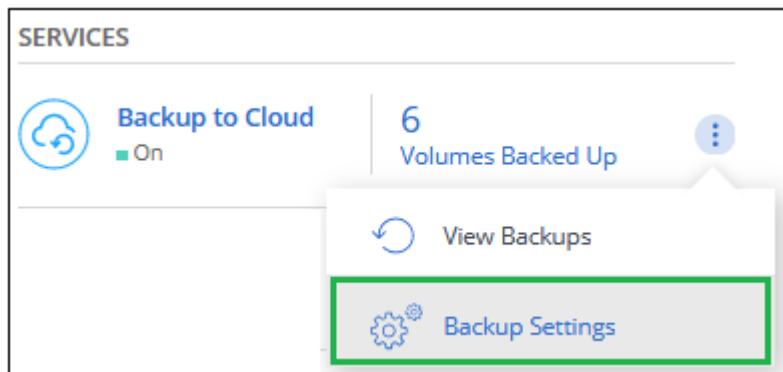
Backup\_Bucket\_Name  
Bucket Name

## ボリュームのバックアップの開始と停止

ボリュームのバックアップコピーが不要で、バックアップの格納コストを抑える必要がない場合は、ボリュームのバックアップを停止できます。新しいボリュームがバックアップ中でない場合は、バックアップリストに追加することもできます。

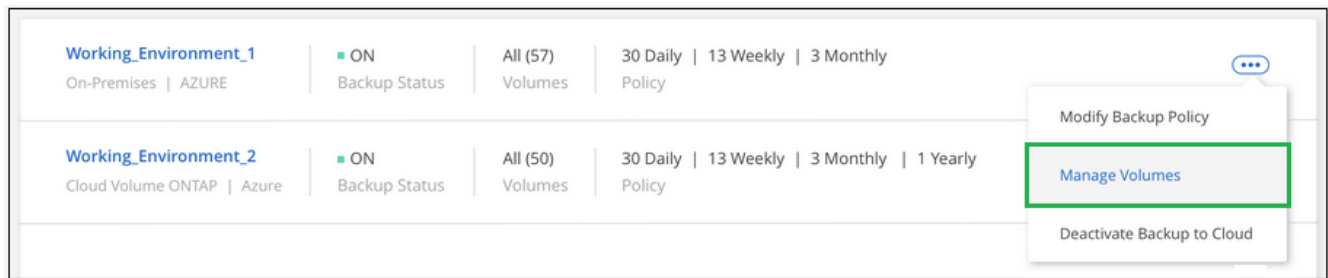
手順

- 作業環境を選択します。
- をクリックします  アイコン"] をクリックし、 \* バックアップ設定 \* を選択します。



ボタンを示すスクリーンショット。"]

- \_ バックアップ設定ページ \_ で、をクリックします  アイコン"] 作業環境では、 \* ボリュームの管理 \* を選択します。



ページの [ ボリュームの管理 ] ボタンを示すスクリーンショット。"]

4. バックアップを開始するボリュームのチェックボックスを選択し、バックアップを停止するボリュームのチェックボックスを選択解除します。

57 Volumes   25 Selected Volumes						
<input type="checkbox"/>	Volume Name	Volume Type	SVM Name	Used Capacity	Allocated Capacity	Volume Status
<input type="checkbox"/>	Volume_Name_1	RW	SVM_Name_1	2.25 TB	10 TB	Active
<input type="checkbox"/>	Volume_Name_2	RW	SVM_Name_2	2.25 TB	10 TB	Active
<input checked="" type="checkbox"/>	Volume_Name_3	RW	SVM_Name_3	2.25 TB	10 TB	Active
<input type="checkbox"/>	Volume_Name_4	DP ⓘ	SVM_Name_4	2.25 TB	10 TB	Active

- 。注意： \* ボリュームのバックアップを停止すると、バックアップが停止します オブジェクトの料金はクラウドプロバイダが継続的に負担します を除いて、バックアップが使用する容量のストレージコスト あなた [バックアップを削除します](#)。

## バックアップを削除する

Cloud Backup では、特定のボリュームの `_all_backups` を削除できます。individual backups を削除することはできません。この処理は、バックアップが不要になった場合やソースボリュームを削除したあとにすべてのバックアップを削除する場合に実行します。

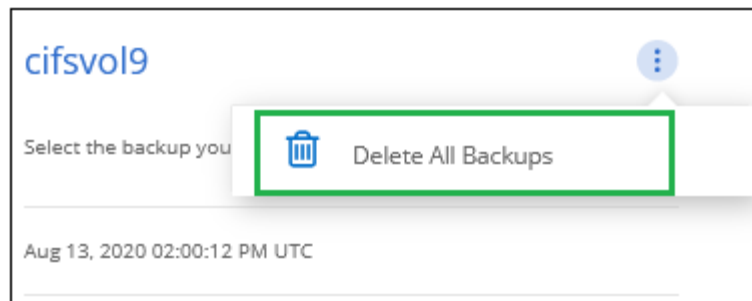
すべてのバックアップを削除すると、このボリュームの以降のバックアップも無効になります。あとでそのボリュームのバックアップの作成を開始する場合は、バックアップを再度有効にすることができます [ここで説明するようにします](#)。



バックアップがある Cloud Volumes ONTAP またはオンプレミスの ONTAP システムを削除する場合は、システムを削除する前にバックアップを削除しておく必要があります。システムを削除しても、Cloud Backup はバックアップを自動的に削除しません。また、システムを削除した後でバックアップを削除するための UI で現在サポートされていません。

### 手順

1. Cloud Manager の上部で、 \* Backup \* をクリックします。
2. ボリュームリストからボリュームを探し、 \* バックアップリストの表示 \* をクリックします。
3. をクリックします [... アイコン](#)] をクリックし、 \* すべてのバックアップを削除 \* を選択します。



ボタンを選択したスクリーンショット。"]

4. 確認ダイアログボックスで、 \* 削除 \* をクリックします。

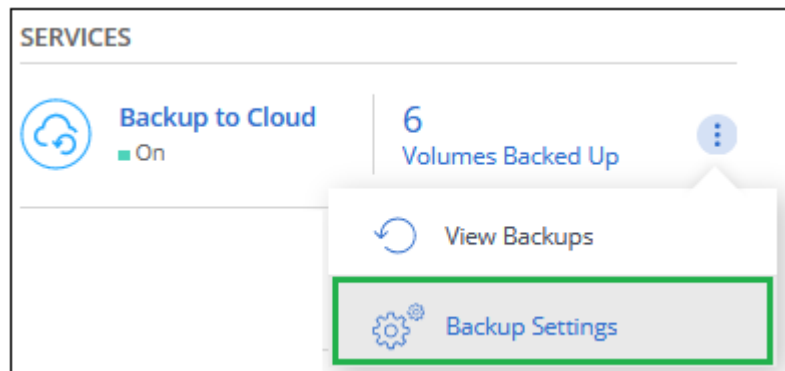
## Cloud Backup を無効にします

作業環境で Cloud Backup を無効にすると、システム上の各ボリュームのバックアップが無効になり、ボリュームをリストアすることもできなくなります。既存のバックアップは削除されません。

バックアップを削除しないかぎり、バックアップで使用する容量のオブジェクトストレージのコストは引き続きクラウドプロバイダから請求されます。

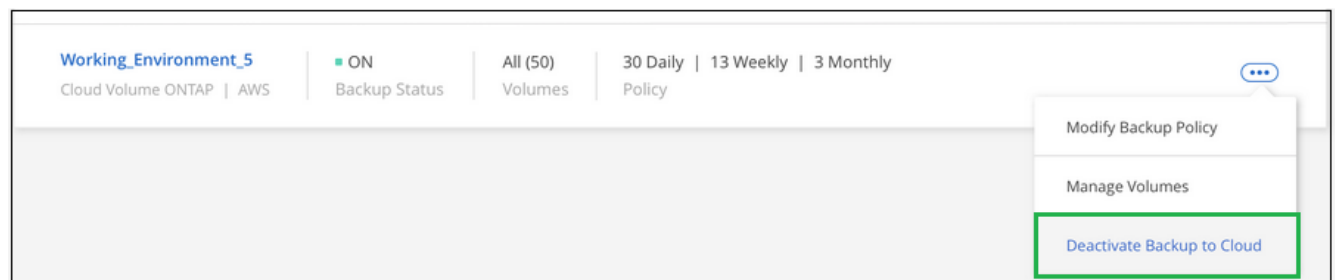
手順

1. 作業環境を選択します。
2. をクリックします [アイコン] をクリックし、 \* バックアップ設定 \* を選択します。



ボタンを示すスクリーンショット。"]

3. \_ バックアップ設定ページ \_ で、をクリックします [アイコン] 作業環境では、 \* クラウド・バックアップを非活動化 \* を選択します。



4. 確認ダイアログボックスで、 \* Deactivate \* をクリックします。

## Copyright Information

Copyright © 2021 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

## Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.